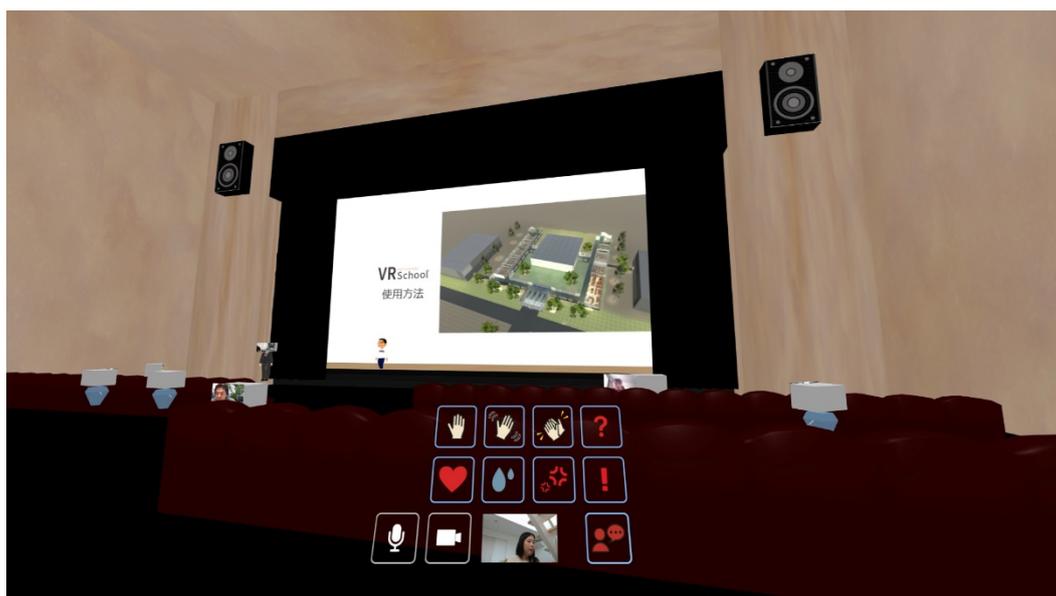


報道関係者各位
令和3年（2021年）1月8日
近畿大学
株式会社増進堂・受験研究社
株式会社テンアップ

コロナ禍における新しいオンライン授業を提案 VR空間を用いた授業コンテンツの実証実験を実施

近畿大学総合社会学部（大阪府東大阪市）准教授の岡本健は、株式会社増進堂・受験研究社（大阪府大阪市）、株式会社テンアップ（神奈川県横浜市）との産学連携で、VR空間を用いた授業コンテンツの開発を行っています。これは、近畿大学が全学を挙げて取り組んでいる「"オール近大"新型コロナウイルス感染症対策支援プロジェクト」の一環として実施しているものです。

令和3年（2021年）1月13日（水）に、実証実験として実際にVR空間を用いたオンライン授業を実施します。



VR空間を用いたオンライン授業のイメージ

1. 本件のポイント
 - コロナ禍における新しい授業のカたち「VR空間を用いた授業コンテンツ」を産学連携で開発
 - より面白い「オンライン授業」ができるプラットフォームの開発および教育方法論の確立を目指す
 - 「"オール近大"新型コロナウイルス感染症対策支援プロジェクト」の一環として実施

取材のご案内

2. 本件の内容

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、現在でも多くの大学でオンライン授業が実施されていますが、授業への「参加感」や「臨場感」の不足が課題となっています。

本プロジェクトでは、株式会社テンアップが開発したVRシアター型の授業システムによって、「参加感」や「臨場感」があり、学習効果が高く面白い「オンライン授業」の企画・製作を目指しています。360度画像撮影・編集および授業デザインについては、VRによる教育コンテンツの開発を進めている株式会社増進堂・受験研究社が担当しています。

当日はVR空間に作成した教室内に、教員や学生の分身となるアバターを配置することで、学生はアバターを通して授業に参加している雰囲気を感じることができます。アバターは操作パネルを使用して自由に動かすことができ、リアクション（挙手・手を振る・拍手など）をとることも可能です。またVR空間の背景を360度カメラで撮影した写真にすることで、あらゆる場所で授業を受けているような臨場感も味わうことができます。さらに、画面上へ簡単に授業の資料などを映し出すこともできるため、教員側にとっても便利な授業ツールとして活用することができます。

実際に受講した学生へのアンケート調査では、VR空間によるオンライン授業について高い評価を得ました。今後は、大規模講義による負荷の検証やスムーズな授業運営・受講環境の整備と共に、講義内容やテーマによる効果の差異なども実証していく予定です。

3. 開催概要

日 時：令和3年（2021年）1月13日（水）10：45～12：15（2時限目）

講義内容：①担当教員による本取り組みの背景、概要と意義の説明

②岡本ゼミの学生による研究発表と質疑応答

実施方法：VRシアターにてオンライン授業を実施

担当教員：総合社会学部総合社会学科 社会・マスメディア系専攻 准教授 岡本 健

受 講 者：総合社会学部総合社会学科 社会・マスメディア系専攻全学年 約100人

4. 取材方法

オンラインでご参加のうえ、取材していただくことが可能です。参加をご希望の方には、事前にURLをご連絡いたしますので、近畿大学広報室へご一報ください。

TEL：06-4307-3007 / E-mail：koho@kindai.ac.jp

5. “オール近大” 新型コロナウイルス感染症対策支援プロジェクト

近畿大学は、令和2年（2020年）5月15日に「"オール近大"新型コロナウイルス感染症対策支援プロジェクト」を始動させました。これは、世界で猛威をふるう新型コロナウイルス感染症について、医学から芸術までの研究分野を網羅する総合大学と附属学校等の力を結集し、全教職員

取材のご案内

から関連研究や支援活動の企画提案を募って実施する全学横断プロジェクトです。72件の企画提案が採択され、約1億3千万円の研究費をかけて研究等を実施しています。

6. 会社概要

会社名：株式会社増進堂・受験研究社

代表者：代表取締役社長 岡本 明剛

所在地：大阪府大阪市西区新町3丁目3番6号

事業内容：日本初のドリル型教材の発刊や、「知りたいことが何でもわかる」をコンセプトに厚物参考書という新しいジャンルを確立し、2600万部60年のロングセラーとなっている「自由自在」シリーズなど、創業以来130年にわたり常に時代に先駆けた教材を開発してきた教育系出版社。平成30年（2018年）、社内に次世代教育研究のためのNEXT LEARNING Labsを設立。長年培った教材開発ノウハウをもとに、企業・学校・塾での教材開発や教育サービス開発支援および実証事業のデザイン等を実施。AI関連技術やVRなどの最新技術を教育現場で活用するための技術開発なども手がける。

創業：明治23年（1890年）11月

設立：昭和17年（1942年）12月

資本金：3,000万円

会社名：株式会社テンアップ

代表者：代表取締役 金谷 建史

所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
横浜ランドマークタワー7階 NANA Lv 007

事業内容：VR空間の中にある学校「VRschool」を令和元年（2019年）より運営。VRを使った授業を行うだけでなく、360度見渡すことのできるVRオープンキャンパスも手がける。コロナ禍で集まることのできない学校イベント等を「VRschool」システムを使って実現。また、「VRschool」の中にある体育館やシアターで多くのイベント等も企画しており、企業とコラボしたVR職業体験やVR同窓会等も行う。コロナ禍でリアルな学校運営が難しくなる中、オンラインだからこそ提供できる新たなサービスを研究開発している。

設立：平成28年（2016年）10月4日

資本金：1億6,640万円

7. 本資料の配布先

大阪科学・大学記者クラブ、東大阪市政記者クラブ

取材のご案内

【本件に関するお問合せ先】

近畿大学広報室 担当：坂本、長柄

TEL：06-4307-3007 FAX：06-6727-5288

E-mail：koho@kindai.ac.jp

【関連画像の提供】



本件に関する画像を以下サイトでご提供します。

ご自由にお使いください。

<https://goo.gl/66nurK>